

2021年9月中間期決算の 状況について

2021年12月10日



三十三銀行

三十三フィナンシャルグループ



目次

三十三銀行について

	ページ
三十三銀行の概要	… 2
ビジネスモデル	… 3

2021年9月中間期決算の状況について

	ページ
2021年9月中間期決算サマリー	… 5
貸出金・預金等	… 6
有価証券	… 7
非金利収益	… 8
経費・信用コスト・金融再生法開示債権	… 9
合併シナジー	… 10
自己資本比率・配当政策	… 11
2022年3月期計画	… 12

Appendix

	ページ
預金等内訳	… 14
貸出金内訳	… 15
利回り・利鞘	… 16
自己査定債務者区分遷移状況	… 17

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。これらの記述はリスクと不確実性を内包しており、将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は経営環境に関する前提条件変化等に伴い目標対比変化することにご留意下さい。本資料は、当社に関する理解を深めていただくための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません。

【本件に関する照会先】

三十三フィナンシャルグループ 経営企画部 石原

TEL 059-354-7187 FAX 059-355-8225

E-mail koho@33bank.co.jp

三十三銀行について



三十三銀行の概要

- ▶ 2018年4月に「三十三フィナンシャルグループ」を設立以降、三重銀行と第三銀行は、合併・システム統合の準備を着実に進め、2021年5月1日に「三十三銀行」として新たにスタート。

概要

本店所在地 三重県四日市市西新地7番8号

代表者

取締役会長 岩間 弘
(33FG代表取締役会長)

取締役頭取 渡辺 三憲
(33FG代表取締役社長)

資本金

374億円

設立日

2021年5月1日

預金等(※)

3兆7,804億円

貸出金(※)

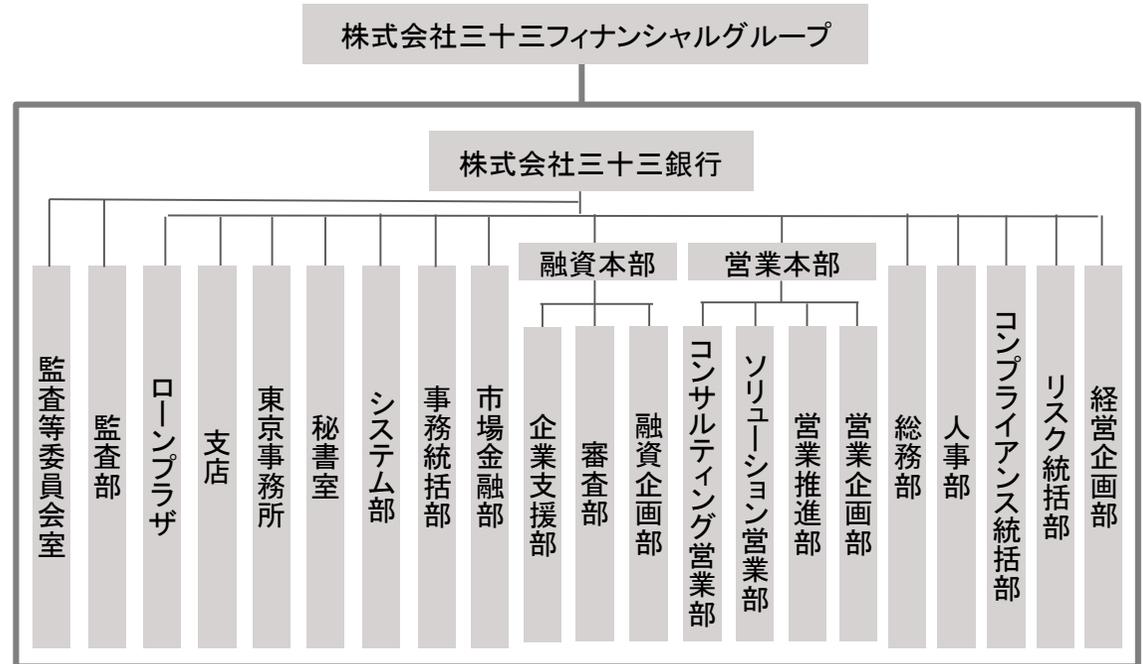
2兆7,794億円

従業員数 (※)

2,573人

(※)2021年9月末計数

グループ体制



- ・株式会社三十三総研
- ・三十三リース株式会社
- ・三重リース株式会社
- ・株式会社三十三カード
- ・第三カードサービス株式会社
- ・三十三信用保証株式会社
- ・三重総合信用株式会社
- ・三十三コンピューターサービス株式会社 ※
- ・三十三ビジネスサービス株式会社

※10月1日付で三重銀コンピュータサービス株式会社と合併

ビジネスモデル

- 経営理念のもと、地域とともに持続的に成長する好循環の実現に向け、「リレーション&ソリューション」を追求。
- 地域の成長に貢献し、全てのステークホルダーの満足度向上を図る。

経営理念

地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。

SDGs宣言

経営理念「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」のもと、企業活動を通じて国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

ビジネスモデル

圧倒的なリレーションの構築

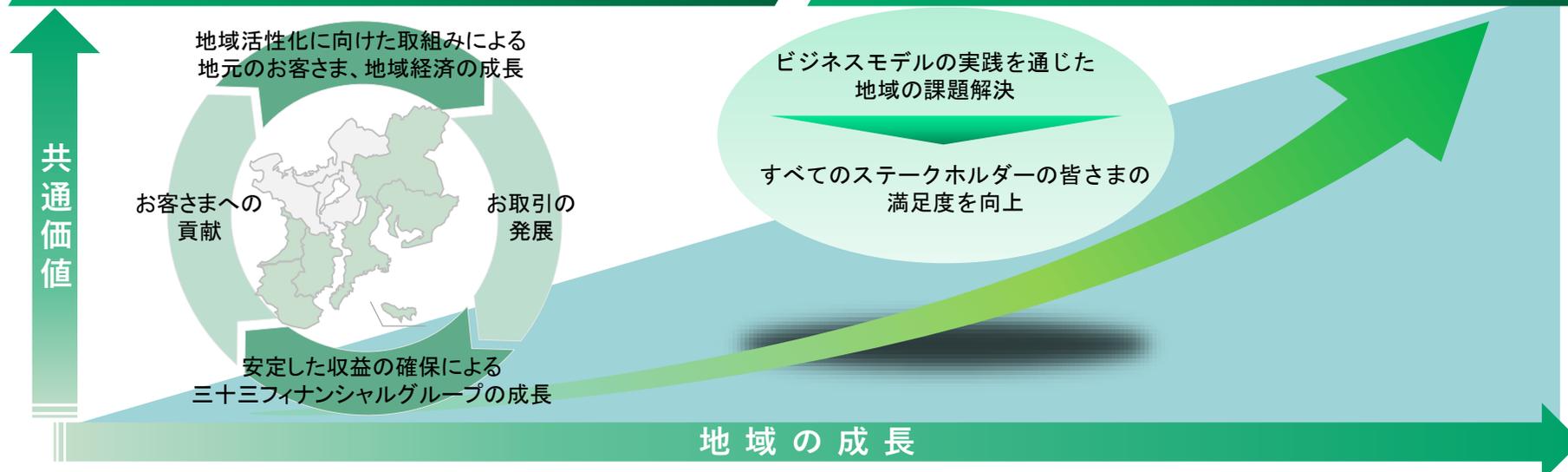


多様なソリューションの提供

地域とともに持続的に成長する好循環の実現

持続的発展に向けたビジネスモデルの実現

共通価値の創造



2021年9月中間期決算の状況について

本資料における三十三銀行の計数につきましては、各項目の適正な期間比較を行う観点から、以下のルールに則り算出した計数を記載しております。

- **過去(20/上、20/9末、19/上、19/9末)の計数**

旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算

- **21/9末の計数**

三十三銀行の計数

- **21/上、22/3期の計数**

2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算

2021年9月中間期決算サマリー

- 資金利益、非金利収益ともに増加し、コア業務粗利益は増益。
- コア業務純益は合併・システム統合コストの増加により減益となったが、合併・システム統合コストを除けば増益。

■ 三十三銀行

	(億円)	
	21/上	前年同期比
コア業務粗利益	249	▲ 15
資金利益	194	4
うち貸出金利息収入	141	▲ 0
うち預金等利息支払	▲ 2	△ 1
うち有価証券利息配当金	51	0
非金利収益	54	11
経費	▲ 220	▲ 28
(うち合併・システム統合コスト)	▲ 32	▲ 25
コア業務純益	28	▲ 12
(合併・システム統合コスト除き)	60	13
有価証券関係損益	20	▲ 33
国債等債券損益	5	3
株式等関係損益	15	▲ 36
信用コスト	▲ 0	△ 41
経常利益	47	▲ 5
中間純利益	57	15

■ 資金利益の増減要因(前年同期比)

	平残要因	利回要因	純増減
貸出金利息	(+291億円) 1.4億円	(▲0.01p) ▲1.6億円	▲0.1億円
預金等利息	(+1,373億円) ▲0.0億円	(△0.00p) △1.3億円	△1.2億円
有価証券 利息配当金	(▲470億円) ▲3.0億円	(+0.07p) 3.3億円	0.2億円
その他			2.6億円
合計			4.0億円

■ FG連結

	(億円)	
	21/上	前年同期比
経常利益	22	▲ 9
親会社株主に帰属する 中間純利益	33	11

貸出金・預金等

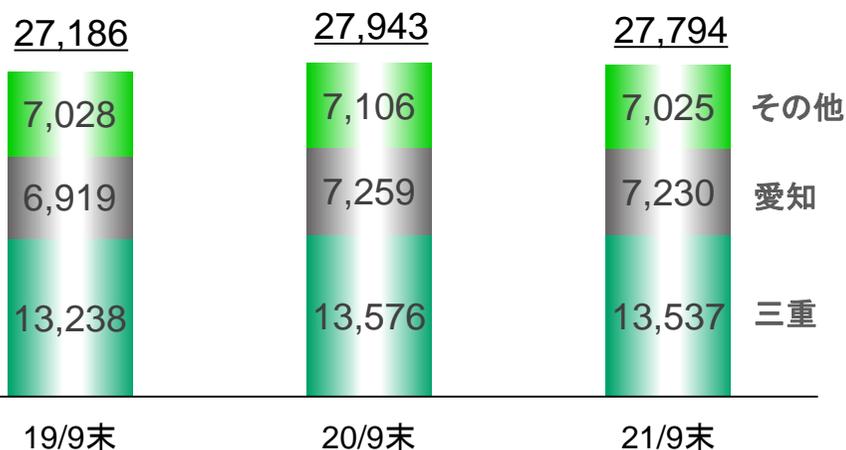
- 貸出金は全体では減少したものの、中小企業等向け貸出は増加。利回り低下幅は縮小。
- 預金等は地元(三重・愛知)を中心に増加。

■ 貸出金

▼ 利回り (%)



▼ 残高(末残) (億円)



● 中小企業等貸出残高・比率 (億円)

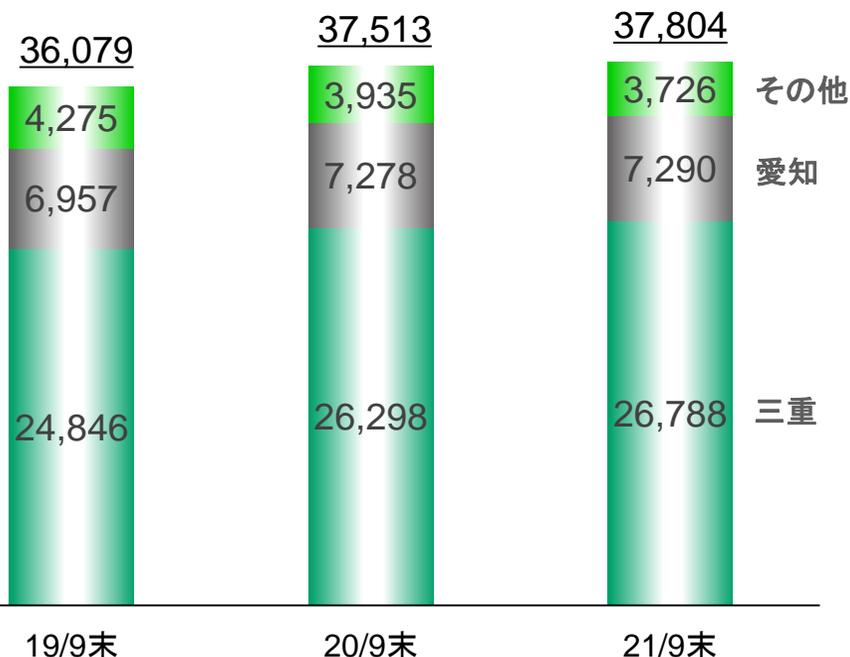
	19/9末	20/9末	21/9末	前年比
残高	21,122	22,168	22,287	+118
比率	77.6%	79.3%	80.2%	+0.9%

■ 預金等

▼ 利回り (%)



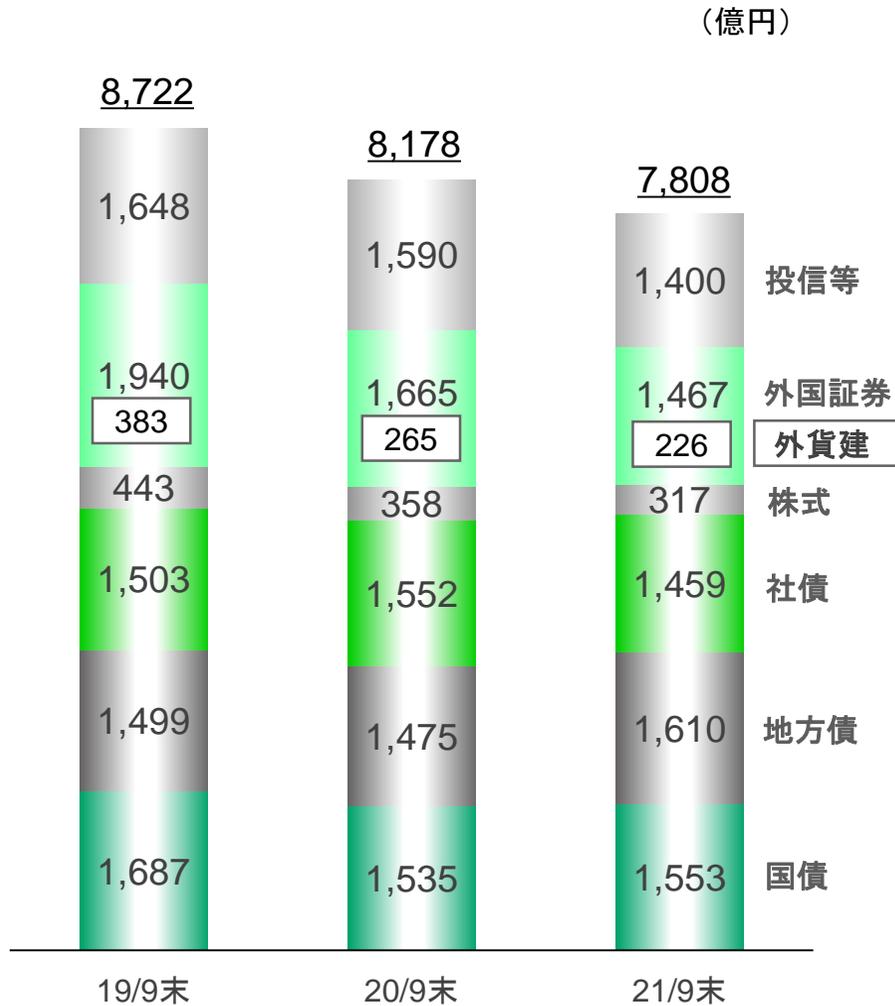
▼ 残高(末残) (億円)



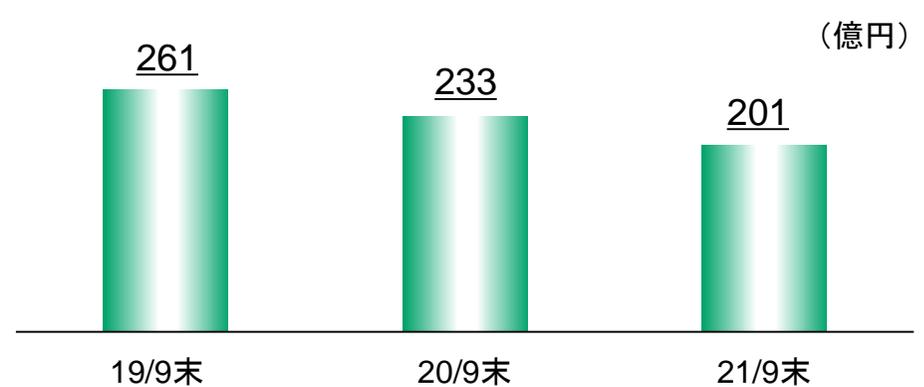
有価証券

- マーケット環境に応じた機動的な売却及び、政策保有株式の縮減により残高は減少。
- 評価損益は株価の上昇を背景に増加。

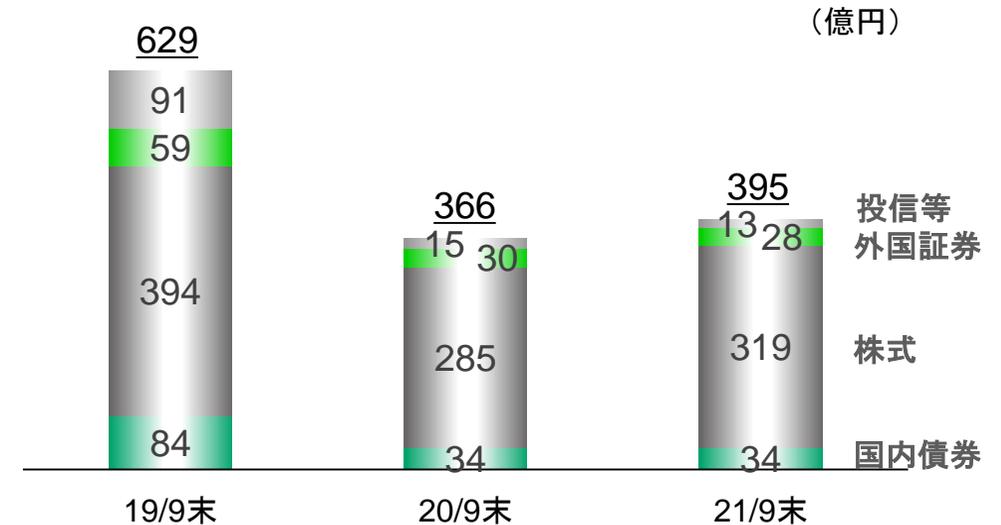
■ 有価証券残高(簿価金額)



■ 政策保有(上場)株式推移(簿価金額)



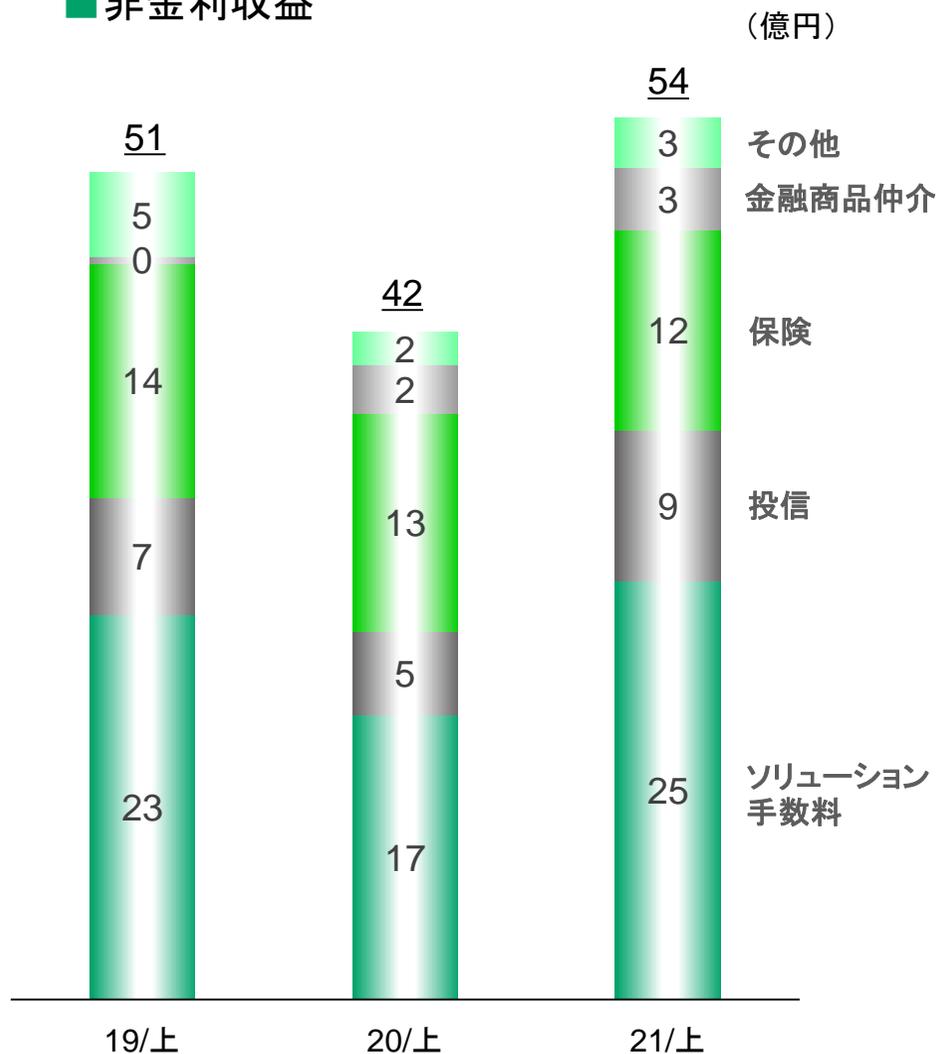
■ 有価証券評価損益



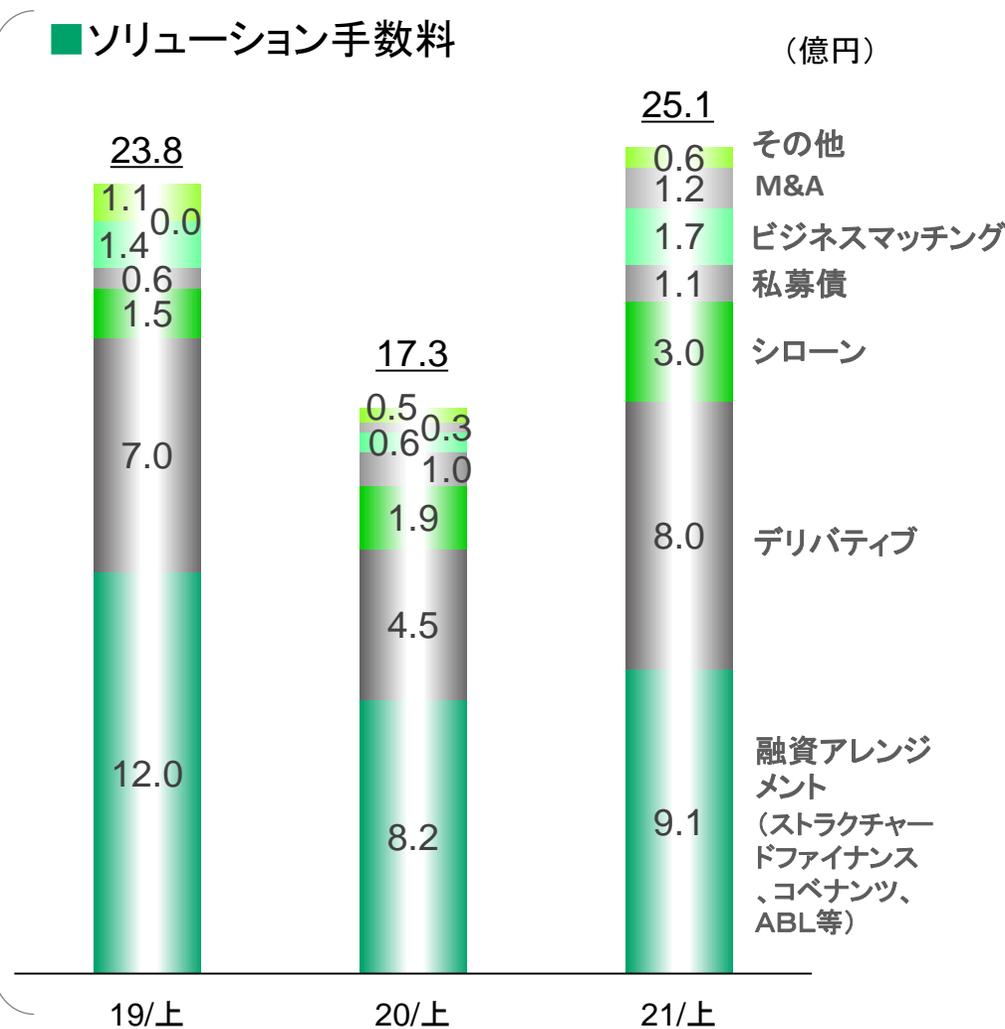
非金利収益

- 非金利収益は法人向けソリューション手数料や投資信託の販売手数料を主因に増加。
- ソリューション手数料は旧両行のノウハウ共有、本部支援体制の強化等により増加。

■ 非金利収益



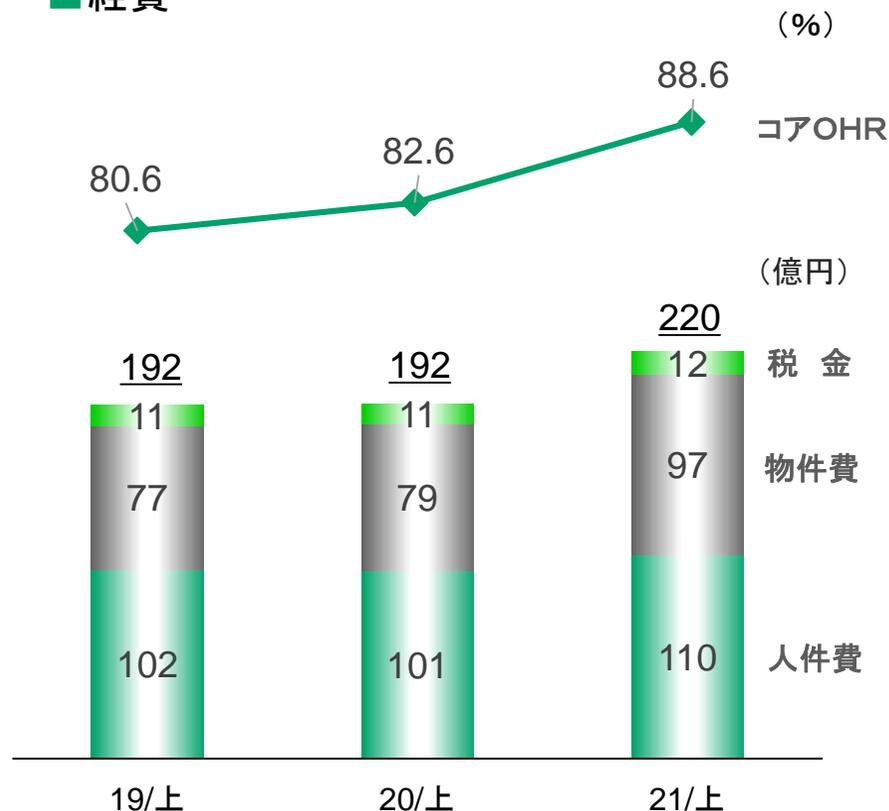
■ ソリューション手数料



経費・信用コスト・金融再生法開示債権

- 経費は合併・システム統合コストを主因に増加。
- 信用コストは前期に発生した大口先のランクダウンの反動減により大幅に減少。

■ 経費



▼ 合併・システム統合コスト(経費計上分)

(億円)

19/上	20/上	21/上	前年同期比
▲ 4	▲ 6	▲ 32	▲ 25

■ 信用コスト

(億円)

	19/上	20/上	21/上	前年同期比
信用コスト	△0	▲42	▲0	△41
一般貸倒引当金繰入	▲0	▲30	△5	△35
個別貸倒引当金繰入	△0	▲11	▲8	△3
うち新規発生	▲5	▲16	▲11	△5
譲渡損等	△0	▲0	△2	△2

■ 金融再生法開示債権

(億円)

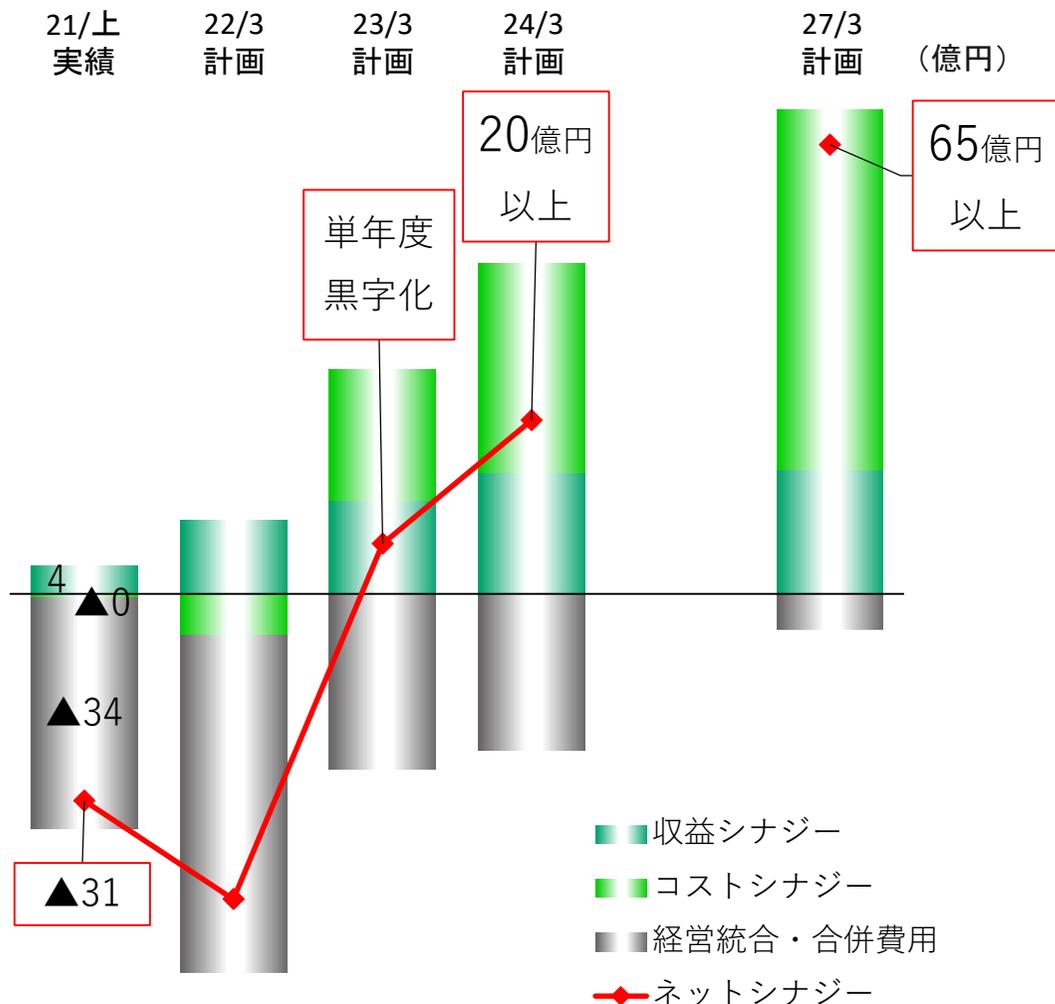
	19/9末	20/9末	21/9末	前年同期末比
破産更生等債権	158	155	185	29
危険債権	331	376	437	60
要管理債権	32	77	63	▲13
開示債権合計	522	609	686	77
総与信残高	27,682	28,453	28,298	▲155
開示債権比率	1.88%	2.14%	2.42%	0.28%

合併シナジー

- 今年度(22/3期)が合併費用のピーク。
- ネットシナジーは23/3期に単年度黒字化、24/3期には20億円以上を目指す。

第2次中期経営計画

第3次中期経営計画



■ 主な内容(21/上実績)

▼ 収益シナジー(4億円)

- ・仕組債、外債(SBIマネープラザの展開)
- ・事業承継、M&A(旧両行の情報をマッチング)
- ・デリバティブ(ノウハウの共有)

▼ コストシナジー(▲0億円)

- ・新人事制度による給与増
- ・団信保険料削減
- ・広告展開の効率化

▼ 合併費用(▲34億円)

- ・システム統合費用
- ・顧客通知費用
- ・設備(看板、本店オフィス統合)費用

▼ 店舗統合

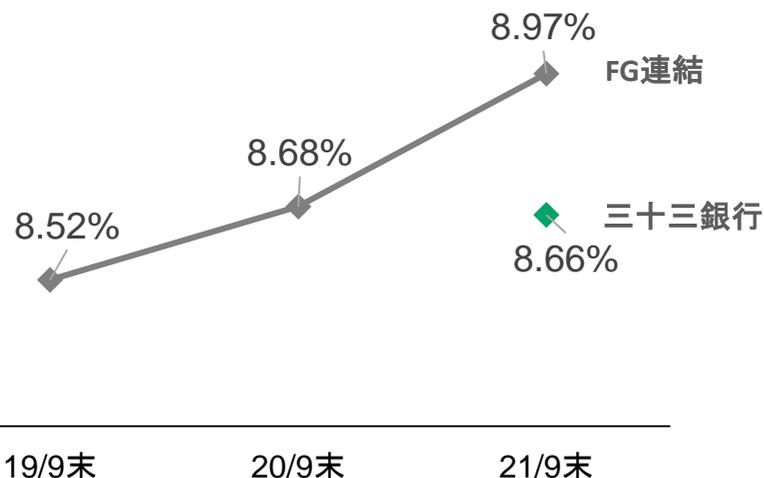
- ・8拠点の統合を完了

	21/5	21/9末	22/7計画
支店数	171店	171店	171店
拠点数	166拠点	158拠点	136拠点

自己資本比率・配当政策

- FG連結の自己資本比率は自己資本の増加、リスクアセットの減少を主因に上昇。
- 配当は引き続き年間72円を予定。

■ 自己資本比率 (FG連結、三十三銀行単体)



	FG連結			(億円)
	20/9末	21/9末	前年比	三十三銀行 (単体) 21/9末
自己資本の額	2,131	2,152	20	2,048
リスクアセット	24,536	23,988	△ 548	23,644
自己資本比率	8.68%	8.97%	0.29%	8.66%

■ 配当政策

株主のみなさまに対する利益還元を最重要施策の一つとして位置づけ、内部留保の充実による自己資本の向上と長期安定的な経営基盤の拡充を図りつつ、安定的な配当を継続します。

22/3期 予想	年間	中間	期末
配当金 (普通株式)	72.00円	36.00円	36.00円

2022年3月期計画

- 上期実績を鑑み、FG連結・三十三銀行ともに上方修正。
- 資金利益の減少、合併・システム統合コストを主因とした経費増加等により、前期比減益を見込む。

■ 三十三銀行

	(億円)	
	22/3期	前期比
コア業務粗利益	480	▲ 6
資金利益	365	▲ 10
非金利収益	115	3
経費	▲ 423	▲ 36
(うち合併・システム統合コスト)	▲ 47	▲ 29
コア業務純益	56	▲ 43
(合併・システム統合コスト除き)	104	▲ 13
有価証券関係損益	17	▲ 86
国債等債券損益	5	▲ 18
株式等関係損益	12	▲ 67
信用コスト	▲ 17	△ 91
経常利益	56	▲ 35
当期純利益	57	▲ 47

■ FG連結

	(億円)	
	22/3期	前期比
経常利益	33	▲ 1
親会社株主に帰属する 当期純利益	33	▲ 8

Appendix



預金等内訳

■ 地域別預金内訳(含むNCD)

(億円)

	2019年9月末		2020年9月末		2021年9月末		前年同期末比	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	増減	増減率
預金等	36,079	100.0%	37,513	100.0%	37,804	100.0%	290	0.8%
三重	24,846	68.9%	26,298	70.1%	26,788	70.9%	489	1.9%
愛知	6,957	19.3%	7,278	19.4%	7,290	19.3%	11	0.2%
東京	1,863	5.2%	1,523	4.1%	1,454	3.8%	▲ 68	▲4.5%
大阪	1,067	3.0%	1,005	2.7%	848	2.2%	▲ 156	▲15.5%
その他 ※	1,345	3.7%	1,406	3.7%	1,423	3.8%	16	1.1%

※岐阜県、和歌山県、奈良県

■ 人格別預金内訳(含むNCD)

(億円)

	2019年9月末		2020年9月末		2021年9月末		前年同期末比	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	増減	増減率
預金等	36,079	100.0%	37,513	100.0%	37,804	100.0%	290	0.8%
地公体	1,437	4.0%	1,407	3.8%	1,534	4.1%	126	9.0%
金融機関	214	0.6%	159	0.4%	60	0.2%	▲ 99	▲62.3%
一般法人	9,947	27.6%	10,576	28.2%	10,395	27.5%	▲ 180	▲1.7%
個人	24,481	67.9%	25,369	67.6%	25,813	68.3%	443	1.7%

貸出金内訳

■地域別貸出状況

(億円)

	2019年9月末		2020年9月末		2021年9月末		前年同期末比	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	増減	増減率
貸出金	27,186	100.0%	27,943	100.0%	27,794	100.0%	▲ 149	▲0.5%
三重	13,238	48.7%	13,576	48.6%	13,537	48.7%	▲ 39	▲0.3%
愛知	6,919	25.5%	7,259	26.0%	7,230	26.0%	▲ 29	▲0.4%
東京	4,660	17.1%	4,595	16.4%	4,652	16.7%	57	1.2%
大阪	1,705	6.3%	1,826	6.5%	1,701	6.1%	▲ 125	▲6.8%
その他 ※	662	2.4%	685	2.5%	670	2.4%	▲ 15	▲2.2%

※岐阜県、和歌山県、奈良県

■規模別貸出状況

(億円)

	2019年9月末		2020年9月末		2021年9月末		前年同期末比	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	増減	増減率
貸出金	27,186	100.0%	27,943	100.0%	27,794	100.0%	▲ 149	▲0.5%
公金	944	3.5%	852	3.0%	765	2.8%	▲ 87	▲10.2%
大企業	4,403	16.2%	4,240	15.2%	4,040	14.5%	▲ 200	▲4.7%
中堅企業	715	2.6%	682	2.4%	701	2.5%	18	2.6%
中小企業等向け	21,122	77.7%	22,168	79.3%	22,287	80.2%	118	0.5%
(中小企業)	13,107	48.2%	14,185	50.8%	14,313	51.5%	128	0.9%
(個人)	8,014	29.5%	7,983	28.6%	7,973	28.7%	▲ 9	▲0.1%

利回り・利鞘

■ 利回り・利鞘

		2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	前期比増減
資金運用利回	A	1.02%	1.03%	0.94%	▲0.09p
貸出金利回	B	1.05%	1.02%	1.01%	▲0.01p
有価証券利回		1.06%	1.21%	1.28%	0.07p
資金調達原価	C	1.06%	1.03%	1.09%	0.06p
預金債券等原価	D	1.10%	1.05%	1.16%	0.11p
預金等利回	E	0.02%	0.01%	0.01%	0.00p
経費率		1.07%	1.04%	1.14%	0.10p
(人件費率)		0.57%	0.54%	0.57%	0.03p
(物件費率)		0.43%	0.42%	0.50%	0.08p
預貸金利鞘	B-D	▲0.05%	▲0.03%	▲0.15%	▲0.12p
総資金利鞘	A-C	▲0.04%	0.00%	▲0.15%	▲0.15p
預貸金利回差	B-E	1.03%	1.01%	1.00%	▲0.01p
預貸率(平残)		75.68%	75.03%	73.10%	▲1.93p
預証率(平残)		25.69%	23.00%	20.95%	▲2.05p

自己査定 債務者区分遷移状況

※1

上方遷移(ランクアップ)
 下方遷移(ランクダウン)

①債務者数ベース(21/3月末→21/9月末 半年間の推移)

(先)

		21/9月末									
		正常先	その他 要注意先	要管理先	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	※2 その他	全額返済	全額債権 譲渡・売却	全額償却
21/3 月末	正常先	16,923	1,030	8	77	16	2	1,205	1,205	0	0
	その他要注意先	232	3,401	15	101	3	0	176	176	0	0
	要管理先	2	6	30	4	0	0	3	3	0	0
	破綻懸念先	3	31	5	803	20	2	47	46	1	0
	実質破綻先	3	0	0	1	182	2	36	36	0	0
	破綻先	0	0	0	0	1	19	4	4	0	0

②与信額ベース(21/3月末→21/9月末 半年間の推移)

(億円)

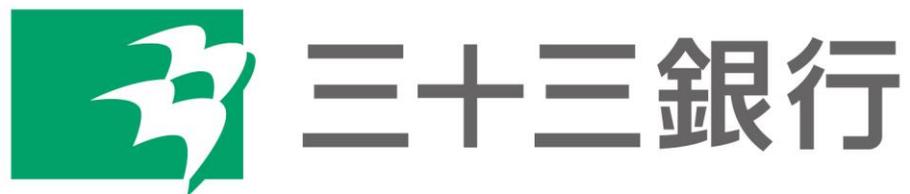
		21/9月末									
		正常先	その他 要注意先	要管理先	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	※3 その他	全額返済	全額債権 譲渡・売却	全額償却
21/3 月末	正常先	16,466	537	8	9	1	3	320	320	0	0
	その他要注意先	100	1,494	21	42	0	0	24	24	0	0
	要管理先	0	8	47	3	0	0	1	1	0	0
	破綻懸念先	0	9	9	359	58	1	21	6	15	0
	実質破綻先	0	0	0	0	87	2	3	3	0	0
	破綻先	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0

※1 ・対象債務者は個人ローンを除く

- ・21/3月末において各債務者区分に属していた債務者が21/9月末においてどの区分に属しているかを記入。
- ・債務者数と与信額は、21/3月末時点のもの。21年度上期中の新規債務者、追加与信は含めない。

※2 ・債務者ベース「その他」は、21年度上期中に債権全額を返済、譲渡・売却ないし償還した結果、債権残高がゼロになった先数。

※3 ・与信額ベース「その他」は、各債務者区分の20/3月末時点(期首)の与信残高のうち、21年度上期中に減少した金額。
21/3月末は、旧三重+旧第三の合算ベース



三十三フィナンシャルグループ